

【進捗管理シート】公共交通特定事業計画

特定事業等の実施時期

[短期]令和元年度～令和2年度に実施する事業 [中期]令和3年度～令和7年度に実施する事業

[長期]令和8年度以降に実施する事業 [継続]継続的に実施する事業

[検討中]実施に向けて検討する事業 [順次]順次実施する事業

番号：公共交通①-01

地区：十条・東十条駅周辺

項目		該当事業者	内容																
1. 施設名、路線名		すべて	JR東十条駅																
2. 事業主体		すべて	東日本旅客鉄道株式会社 東京支社総務部企画室																
3. 事業区間		道路管理者	—																
4. 道路延長 (m)		道路管理者	—																
5. 所在地		建築物所有者・管理者等	東十条3-18																
6. 現状と移動等円滑化の今後の方針		すべて	現在、北口にはエレベーター及び多機能トイレを設置済みである。可動式ホーム柵については整備時期を検討中である。今後も移動等円滑化基準及びバリアフリーガイドライン等に沿って、自治体と協議のうえ、整備を推進していく。																
7. 事業計画及び事業実施状況			事業計画の内容										事業実施状況						
北区バリアフリー基本構想【地区別構想 王子地区】※変更不可			詳細な事業内容	規模		実施時期										実施に際し配慮すべき事項、検討状況、変更点など			
番号	項目	事業内容		数量	単位	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8		継続	検討中	順次
1	通路	南口へのエレベーターの設置（2ルート目の確保） （区事業とあわせて検討）	南口エレベーターの設置 を検討	必要	箇所	/	/												単独設置ではなく、区事業（こ線橋架け替え）と併せて検討を行う
2	ホーム	可動式ホーム柵の設置	京浜東北線ホームドア整備 2列整備	2	列	/	/									✓		整備時期検討中 副本線の整備については未定	
3	トイレ	トイレの適切な維持管理	適切に清掃を行う 周知・啓発を継続して努める	—	—	/	/								✓				
4	案内設備・情報のバリアフリー	一般トイレの案内サインの改善		必要	箇所	/	/									✓		表示方法・場所検討中	
5	案内設備・情報のバリアフリー	バリアフリー設備に関する案内の表示		必要	箇所	/	/									✓		表示方法・場所検討中	
6	案内設備・情報のバリアフリー	筆談用具の案内の改善		必要	箇所	/	/									✓		表示方法・場所検討中	
7	人的対応・こころのバリアフリー	職員による案内やサポート、声かけなどの対応の充実	「声かけ・サポート」運動の実施 サービス介助士の資格取得の推進	—	—	/	/								✓				
8	人的対応・こころのバリアフリー	駅や車両利用のマナー・ルールについて利用者への周知・啓発	駅構内、車内でのポスター等による告知を実施	—	—	/	/								✓				
8. 実施に必要な資金の額及びその調達方法																			

9. その他
現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等

ホーム上の案内表示



【進捗管理シート】公共交通特定事業計画

番号：公共交通①-02

地区：十条・東十条駅周辺

特定事業等の実施時期

【短期】令和元年度～令和2年度に実施する事業 【中期】令和3年度～令和7年度に実施する事業

【長期】令和8年度以降に実施する事業 【継続】継続的に実施する事業

【検討中】実施に向けて検討する事業 【順次】順次実施する事業

項目		該当事業者	内容																
1. 施設名、路線名		すべて	JR十条駅																
2. 事業主体		すべて	東日本旅客鉄道株式会社 東京支社総務部企画室																
3. 事業区間		道路管理者	—																
4. 道路延長 (m)		道路管理者	—																
5. 所在地		建築物所有者・管理者等	上十条1-12-10																
6. 現状と移動等円滑化の今後の方針		すべて	北口はエレベーター及び多機能トイレ、南口はスロープを整備済みである。可動式ホーム柵は整備時期を検討中である。今後も移動等円滑化基準及びバリアフリーガイドライン等に沿って、自治体と協議のうえ、整備を推進していく。																
7. 事業計画及び事業実施状況			事業計画の内容											事業実施状況					
北区バリアフリー基本構想【地区別構想 王子地区】※変更不可			詳細な事業内容	規模		実施時期											実施に際し配慮すべき事項、検討状況、変更点など		
番号	項目	事業内容		数量	単位	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	継続		検討中	順次
1	通路	ホーム間の高架橋へのエレベーターの設置	—	—	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	時期未定（連続立体交差化事業に合わせて実施）
2	ホーム	可動式ホーム柵の設置	—	—	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	時期未定（連続立体交差化事業に合わせて実施）
3	トイレ	車いす使用者が円滑に利用できるトイレの設置	—	—	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	時期未定（連続立体交差化事業に合わせて実施）
4	改札	幅広改札の移設	—	—	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	時期未定（連続立体交差化事業に合わせて実施）
5	案内設備・情報のバリアフリー	有人改札の有無がわかる案内の表示	必要	箇所	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	✓	表示方法・場所検討中
6	案内設備・情報のバリアフリー	エレベーターの位置サインの設置	必要	箇所	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	✓	表示方法・場所検討中
7	案内設備・情報のバリアフリー	バリアフリールート案内の表示	必要	箇所	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	✓	表示方法・場所検討中
8	人的対応・こころのバリアフリー	職員による案内やサポート、声かけなどの対応の充実	—	—	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	✓	
9	人的対応・こころのバリアフリー	駅や車両利用のマナー・ルールについて利用者への周知・啓発	—	—	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	✓	
8. 実施に必要な資金の額及びその調達方法																			

9. その他
現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等

現場状況写真



【進捗管理シート】公共交通特定事業計画

特定事業等の実施時期

[短期]令和元年度～令和2年度に実施する事業 [中期]令和3年度～令和7年度に実施する事業

[長期]令和8年度以降に実施する事業 [継続]継続的に実施する事業

[検討中]実施に向けて検討する事業 [順次]順次実施する事業

番号：公共交通①-03

地区：王子駅・堀船周辺

項目		該当事業者	内容																
1. 施設名、路線名		すべて	JR王子駅																
2. 事業主体		すべて	東日本旅客鉄道株式会社 東京支社総務部企画室																
3. 事業区間		道路管理者	—																
4. 道路延長 (m)		道路管理者	—																
5. 所在地		建築物所有者・管理者等	王子1-3																
6. 現状と移動等円滑化の今後の方針		すべて	中央口はエレベーター及び多機能トイレを整備済みである。可動式ホーム柵は平成30年度整備済みである。今後も移動等円滑化基準及びバリアフリーガイドライン等に沿って、自治体と協議のうえ、整備を推進していくとともに、北区のまちづくりとあわせて駅の在り方について検討を進めていく。																
7. 事業計画及び事業実施状況			事業計画の内容										事業実施状況						
北区バリアフリー基本構想【地区別構想 王子地区】※変更不可			詳細な事業内容	規模		実施時期								実施に際し配慮すべき事項、検討状況、変更点など					
番号	項目	事業内容		数量	単位	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6		R7	R8	継続	検討中	順次
1	通路	主要な動線への視覚障害者誘導用ブロックの設置		必要	箇所														更新工事等と併せて検討が必要
2	案内設備・情報のバリアフリー	バリアフリールート・設備や乗換経路に関する案内の設置（他の事業者と連携）		必要	箇所												✓		表示方法・場所検討中 他事業者と連携が必要
3	案内設備・情報のバリアフリー	主要施設へのバリアフリールートがわかる案内板の設置（他の事業者と連携）		必要	箇所												✓		表示方法・場所検討中 他事業者と連携が必要
4	案内設備・情報のバリアフリー	券売機の位置サインの設置		必要	箇所												✓		表示方法・場所検討中
5	案内設備・情報のバリアフリー	バス停留所の案内表示の改善		必要	箇所														看板はグループ会社財産のため、更新時期に検討
6	人的対応・こころのバリアフリー	職員による案内やサポート、声かけなどの対応の充実		—	—												✓		
7	人的対応・こころのバリアフリー	駅や車両利用のマナー・ルールについて利用者への周知・啓発		—	—												✓		
8. 実施に必要な資金の額及びその調達方法																			

9. その他
現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等

現場状況写真



【進捗管理シート】公共交通特定事業計画

特定事業等の実施時期

[短期]令和元年度～令和2年度に実施する事業 [中期]令和3年度～令和7年度に実施する事業

[長期]令和8年度以降に実施する事業 [継続]継続的に実施する事業

[検討中]実施に向けて検討する事業 [順次]順次実施する事業

番号：公共交通①-04

地区：王子駅・堀船周辺

項目		該当事業者	内容																
1.	施設名、路線名	すべて	東京メトロ王子駅																
2.	事業主体	すべて	東京地下鉄株式会社 鉄道本部鉄道統括部移動円滑化設備整備促進担当課																
3.	事業区間	道路管理者	—																
4.	道路延長 (m)	道路管理者	—																
5.	所在地	建築物所有者・管理者等	王子1-10-18																
6.	現状と移動等円滑化の今後の方針	すべて	エレベーター1ルート整備及び多機能トイレについては整備済みである。今後は、駅改修時にあわせて2ルート目の確保など、バリアフリー化に向けた整備を行う。また、引き続き人的対応などこころのバリアフリーの推進を図る。																
7. 事業計画及び事業実施状況			事業計画の内容											事業実施状況					
北区バリアフリー基本構想【地区別構想 王子地区】※変更不可			詳細な事業内容	規模		実施時期											実施に際し配慮すべき事項、 検討状況、変更点など		
番号	項目	事業内容		数量	単位	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8-	継続		検討中	順次
1	通路	エレベーターの増設 (2ルート目の確保)	エレベーター整備	必要	箇所	/	/										✓		駅利用状況を踏まえ検討
2	通路	視覚障害者誘導用ブロックの設置 (ホーム行きエレベーター専用改札への経路)	視覚障害者誘導用ブロックの設置	必要	箇所	/	/										✓		駅改装時に検討
3	通路	スロープの舗装の改修	5番出入口スロープ改修	1	箇所	/	/										✓		駅改装時に検討
4	通路	通路端の視認性の向上	壁面改修	必要	箇所	/	/										✓		駅改装時に検討
5	通路／ホーム	適切な照度の確保	視覚障害者や高齢者に配慮した照度を確保する。	必要	箇所	/	/										✓		駅改装時に合わせて照明設置位置、仕様の検討
6	上下移動	階段への2段手すりの設置及び段鼻の強調	手すり改修	必要	箇所	/	/										✓		駅改装時に検討
7	上下移動	エレベーターの改修	エレベーターは、車いすが複数台乗れる十分な広さとし、足下まで見える鏡や浮き彫り表示のボタン、音声案内、緊急時等に情報提供を行う表示装置の設置など、安心して多様な利用者が利用できる構造とする	2	基	/	/										✓		エレベーターの拡張については、駅改良時に検討。内装品の項目については対応済み
8	上下移動	出入口の段差の解消	スロープ設置もしくは安全対策の実施	必要	箇所	/	/										✓		駅改装時に検討
9	上下移動	エレベーター内に外部と連絡の取れるモニター等の設置	エレベーター内に外部と連絡の取れるモニター等を設置する。	必要	箇所	/	/										✓		更新時に仕様を検討

10	上下移動	エレベーターへの視認しやすいボタンの設置	エレベーターのボタンを視認しやすい色にする。	必要	箇所								✓		更新時に仕様を検討
11	ホーム	適切な位置への視覚障害者誘導用ブロックの設置	視覚障害者誘導用ブロックの改修	1	箇所								✓		駅改装時に検討
12	ホーム	ベンチの設置		1	箇所										設置済み
13	ホーム	ホームドアの点字表示の設置位置の改善	可動部両側への点字表示の設置	必要	箇所								✓		可動部両側への点字表示の設置について、検討中
14	ホーム	電光掲示板の増設	エレベーター乗降口付近にも発着時刻を示す電光掲示板を設置する。	必要	箇所								✓		現行の設置場所よりもエレベーターに近い位置への機器増設を計画中
15	トイレ	車いす使用者が利用しやすいトイレの設置	十分な広さを確保した多機能トイレの設置	1	箇所										トイレ改装時に検討
16	トイレ	一般トイレへの機能分散	トイレ機能分散化	必要	箇所								✓		トイレ整備時に検討
17	トイレ	トイレの洋式化	トイレの洋式化	1	箇所										2020年までに実施
18	トイレ	J I S 規格に適合したボタンの配置	トイレ改修	必要	箇所								✓		トイレ整備時に検討
19	トイレ	低い位置への荷物台等の設置	トイレ改修	必要	箇所								✓		トイレ整備時に検討
20	トイレ	フラッシュライト等の設置	非常事態を聴覚障害者等に知らせることができるフラッシュライト等を設ける。	必要	箇所								✓		トイレ改装時に検討
21	トイレ	一般トイレの出入口の段差解消	トイレ出入口段差解消	1	箇所								✓		トイレ整備時に検討
22	トイレ	多機能トイレの扉の改修	開閉しやすい扉への改修	1	箇所								✓		トイレ整備時に検討
23	トイレ	多機能トイレへの紐付タイプの呼び出しボタンの設置	多機能トイレの呼び出しボタンを紐付タイプのボタンに改修する	必要	箇所								✓		トイレ整備時に検討
24	券売機等	車いす使用者や弱視者が使用しやすい券売機の設置	券売機の設置	必要	箇所								✓		駅改装時に検討

25	案内設備・情報のバリアフリー	改札口やエレベーターへの音声案内の設置	音声案内の設置	必要	箇所							✓		駅改装時に検討
26	人的対応・こころのバリアフリー	職員による案内やサポート、声かけなどの対応の充実	サービスマインドやバリアフリーに関する全駅社員への研修を毎年度実施し、お客様へのご案内向上を図っている	—	—							✓		
27	人的対応・こころのバリアフリー	駅や車両利用のマナー・ルールについて利用者への啓発	鉄道利用に関する各種マナーについて、改札ロディスプレイ、ポスター及び構内放送で啓発を図っている	—	—							✓		
8. 実施に必要な資金の額及びその調達方法			エレベーター増設等にあたっては、利用状況や用地買収を含めた長期的な検討が必要である。											
9. その他 現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等														

【進捗管理シート】公共交通特定事業計画

特定事業等の実施時期

[短期]令和元年度～令和2年度に実施する事業 [中期]令和3年度～令和7年度に実施する事業

[長期]令和8年度以降に実施する事業 [継続]継続的に実施する事業

[検討中]実施に向けて検討する事業 [順次]順次実施する事業

番号：公共交通①-05

地区：王子神谷駅・豊島周辺

項目		該当事業者	内容																
1. 施設名、路線名		すべて	東京メトロ王子神谷駅																
2. 事業主体		すべて	東京地下鉄株式会社 鉄道本部鉄道統括部移動円滑化設備整備促進担当課																
3. 事業区間		道路管理者	—																
4. 道路延長 (m)		道路管理者	—																
5. 所在地		建築物所有者・管理者等	王子5-2-11																
6. 現状と移動等円滑化の今後の方針		すべて	エレベーター1ルート整備及び多機能トイレについては整備済みである。今後は、駅改修時にあわせて2ルート目の確保など、バリアフリー化に向けた整備を行う。また、引き続き人的対応などこころのバリアフリーの推進を図る。																
7. 事業計画及び事業実施状況			事業計画の内容											事業実施状況					
北区バリアフリー基本構想【地区別構想 王子地区】※変更不可			詳細な事業内容	規模		実施時期											実施に際し配慮すべき事項、検討状況、変更点など		
番号	項目	事業内容		数量	単位	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8-	継続		検討中	順次
1	通路	エレベーターの増設 (2ルート目の確保)	エレベーター整備	必要	箇所	/	/										✓		駅利用状況を踏まえ検討
2	通路	適切な位置への視覚障害者誘導用ブロックの設置	視覚障害者誘導用ブロックの設置	必要	箇所	/	/										✓		駅改装時に検討
3	通路	出入口の段差解消	地上E V出入口前の段差解消	1	箇所	/	/										✓		駅改装時に検討
4	通路	一般トイレへの視覚障害者誘導用ブロックの設置	地下2階トイレへの視覚障害者誘導用ブロックの設置	1	箇所	/	/												設置済
5	上下移動	階段への2段手すりの設置及び段鼻の強調	手すり改修	必要	箇所	/	/										✓		駅改装時に検討
6	上下移動	エレベーターの改修	車いすが複数台乗れる十分な広さとし、足下まで見える鏡や浮き彫り表示のボタン、音声案内、緊急時等に情報提供を行う表示装置の設置など、安心して多様な利用者が利用できる構造とする	3	基	/	/										✓		エレベーターの拡幅については、駅改良時に検討。内装品の項目は対応済み
7	ホーム	ベンチの設置		1	箇所	/	/												設置済
8	ホーム/トイレ	適切な照度の確保	視覚障害者や高齢者に配慮した照度を確保する	必要	箇所	/	/										✓		駅改装時に合わせて照明設置位置、仕様の検討
9	トイレ	一般トイレへの機能分散	トイレ機能分散化	必要	箇所	/	/										✓		トイレ整備時に検討

10	トイレ	トイレの洋式化		1	箇所													2020年までに実施
11	トイレ	J I S規格に適合したボタンの配置	トイレ改修	必要	箇所												✓	トイレ整備時に検討
12	トイレ	低い位置への荷物台等の設置	トイレ改修	必要	箇所												✓	トイレ整備時に検討
13	トイレ	フラッシュライト等の設置	非常事態を聴覚障害者等に知らせることができるフラッシュライト等を設ける	未定	未定												✓	トイレ改装時に検討
14	トイレ	車いす使用者用トイレの拡張	多機能トイレの拡張またはおむつ交換台の移設	1	箇所												✓	トイレ整備時に検討
15	トイレ	車いす使用者用トイレの扉の自動化	多機能トイレの扉の自動化	1	箇所												✓	トイレ整備時に検討
16	トイレ	車いす使用者用トイレの増設	主要動線付近への多機能トイレの増設	必要	箇所												✓	駅改装時に検討
17	トイレ	触知案内図の設置		1	箇所													音声案内及び触知案内図設置済
18	トイレ	一般トイレへの視覚障害者誘導用ブロックの設置	地下2階トイレへの視覚障害者誘導用ブロックの設置	1	箇所													設置済
19	トイレ	一般トイレのドアノブの改善	一般トイレのドアノブ改善	必要	箇所												✓	トイレ整備時に検討
20	券売機等	車いす使用者や弱視者が使いやすい券売機の設置	車いすでも近づきやすい蹴込み、見やすい（反射しない）タッチパネルや白黒反転機能のあるタッチパネルなど、車いす使用者や弱視者が1人でも利用しやすい券売機等を設置する	必要	箇所												✓	駅改装時に検討
21	案内設備・情報のバリアフリー	改札口やエレベーターへの音声案内の設置	改札口やエレベーターへの音声案内の設置	必要	箇所												✓	駅改装時に検討
22	案内設備・情報のバリアフリー	歩道から視認しやすいエレベーターの案内の設置（道路管理者と連携）	地上エレベーター案内設置	1	箇所													調査の結果、道路占用をして設置するほどの分りにくさではないと判断

23	人的対応・ こころのバ リアフリー	職員による案内やサポート、声かけなどの対応の充 実	サービスマインドやバリアフ リーに関する全駅社員への研 修を毎年度実施し、お客様へ のご案内向上を図っている	—	—								✓			
24	人的対応・ こころのバ リアフリー	駅や車両利用のマナー・ルールについて利用者への 周知・啓発	鉄道利用に関する各種マナー について、改札ロディスプレイ、ポスター及び構内放送で 啓発を図っている	—	—								✓			
8. 実施に必要な資金の額及びその調達方法			エレベーター増設等にあたっては、利用状況や用地買収を含めた長期的な検討が必要である。													
9. その他 現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等																

【進捗管理シート】公共交通特定事業計画

特定事業等の実施時期

[短期]令和元年度～令和2年度に実施する事業 [中期]令和3年度～令和7年度に実施する事業
 [長期]令和8年度以降に実施する事業 [継続]継続的に実施する事業
 [検討中]実施に向けて検討する事業 [順次]順次実施する事業

番号：公共交通②-01

地区：王子駅・堀船周辺

項目		該当事業者	内容																
1. 施設名、路線名		すべて	都電王子駅前停留場																
2. 事業主体		すべて	東京都交通局																
3. 事業区間		道路管理者	—																
4. 道路延長 (m)		道路管理者	—																
5. 所在地		建築物所有者・管理者等	王子1-4																
6. 現状と移動等円滑化の今後の方針		すべて	スロープや視覚障害者誘導用ブロックを設置するとともに、車両との段差を解消するため停留場をかさ上げしている。今後も引き続き、バリアフリー設備の適切な維持・更新に努めるとともに案内の更なる充実を図るなど、誰もが利用しやすい公共交通を目指す。																
7. 事業計画及び事業実施状況			事業計画の内容											事業実施状況					
北区バリアフリー基本構想【地区別構想 王子地区】※変更不可			詳細な事業内容	規模		実施時期											実施に際し配慮すべき事項、検討状況、変更点など		
番号	項目	事業内容		数量	単位	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	継続		検討中	順次
1	人的対応・こころのバリアフリー	利用者への停留場や車両利用のマナー・ルールの周知・啓発	停留場でのアナウンス マナーポスターの掲示	—	—	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	✓		
						/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
						/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
						/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
						/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
						/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
						/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
8. 実施に必要な資金の額及びその調達方法																			
9. その他 現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等																			

【進捗管理シート】公共交通特定事業計画

番号：公共交通③-01

地区：全体

特定事業等の実施時期

[短期]令和元年度～令和2年度に実施する事業 [中期]令和3年度～令和7年度に実施する事業

[長期]令和8年度以降に実施する事業 [継続]継続的に実施する事業

[検討中]実施に向けて検討する事業 [順次]順次実施する事業

項目		該当事業者	内容																
1. 施設名、路線名		すべて	路線バス（都営バス）																
2. 事業主体		すべて	東京都交通局 自動車部計画課																
3. 事業区間		道路管理者	—																
4. 道路延長（m）		道路管理者	—																
5. 所在地		建築物所有者・管理者等	—																
6. 現状と移動等円滑化の今後の方針		すべて	都営バスでは、全車をノンステップバスにするなど、積極的にバリアフリー化を推進している。今後も、停留所や車両の利便性・快適性を向上させるとともに、路線や運行の情報をよりわかりやすく提供することで、誰もが利用しやすい公共交通機関を目指す。																
7. 事業計画及び事業実施状況			事業計画の内容										事業実施状況						
北区バリアフリー基本構想【地区別構想 王子地区】※変更不可			詳細な事業内容	規模		実施時期										実施に際し配慮すべき事項、検討状況、変更点など			
番号	項目	事業内容		数量	単位	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8		継続	検討中	順次
1	車両	より利用しやすい車両への代替	誰もがより利用しやすい車両への代替	必要	両	/	/												車両の仕様について、引き続き検討を進めていく
2	バス乗降場・停留所	ベンチ・上屋の設置や待合スペースの確保（道路管理者との連携）	ベンチ・上屋の設置	必要	箇所	/	/												設置可能箇所について、引き続き検討を進めていく
3	バス乗降場・停留所	正着しやすい構造への改良、視覚障害者誘導用ブロックの設置（道路管理者と連携）	安全性と利便性に配慮した停留所の設置	必要	箇所	/	/												道路管理者への働きかけを引き続き行っていく
4	案内設備・情報のバリアフリー	バス乗降場やバス停留所における案内の充実	案内表示のデザイン改良 多言語化	必要	箇所	/	/												設置可能箇所について、引き続き検討を進めていく
5	案内設備・情報のバリアフリー	バス接近表示システムの導入の促進	簡易型接近表示装置の設置	必要	箇所	/	/												設置可能箇所について、引き続き検討を進めていく
6	案内設備・情報のバリアフリー	筆談用具の案内の充実	筆談用具の設置を示す案内の改善	—	—	/	/												車内設備の更新等に合わせ、引き続き改善していく
7	人的対応・こころのバリアフリー	バス停留所への正着やニーリングの適切な活用について乗務員への指導	乗務員への定期的な指導	—	—	/	/												継続的な研修により、引き続き指導していく
8	人的対応・こころのバリアフリー	乗務員研修の実施及び乗務員による案内やサポートなどの対応の充実	乗務員への定期的な研修の実施。運行管理者による個別指導の実施	—	—	/	/												継続的な研修により、引き続き指導していく
9	人的対応・こころのバリアフリー	バス利用のマナー・ルール等について利用者への啓発	車内ステッカーの設置 車内デジタルサイネージによるマナー啓発の実施	—	—	/	/												車内設備の改善等に合わせ、多様な手段で啓発していく
8. 実施に必要な資金の額及びその調達方法																			

9. その他

現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等

【進捗管理シート】公共交通特定事業計画

特定事業等の実施時期

[短期]令和元年度～令和2年度に実施する事業 [中期]令和3年度～令和7年度に実施する事業

[長期]令和8年度以降に実施する事業 [継続]継続的に実施する事業

[検討中]実施に向けて検討する事業 [順次]順次実施する事業

番号：公共交通③-02

地区：全体

項目		該当事業者	内容															
1. 施設名、路線名		すべて	路線バス（国際興業バス）															
2. 事業主体		すべて	国際興業株式会社															
3. 事業区間		道路管理者	—															
4. 道路延長（m）		道路管理者	—															
5. 所在地		建築物所有者・管理者等	—															
6. 現状と移動等円滑化の今後の方針		すべて	車両面についてはバリアフリー対応済みである。停留所関係は一部対応が完了している内容もあるが、未対応の内容に関しては、引き続き継続して取り組む。ソフト面は、社員研修や利用者への啓発を継続して実施する。															
7. 事業計画及び事業実施状況			事業計画の内容										事業実施状況					
北区バリアフリー基本構想【地区別構想 王子地区】※変更不可			詳細な事業内容	規模		実施時期										実施に際し配慮すべき事項、検討状況、変更点など		
番号	項目	事業内容		数量	単位	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8		継続	検討中
1	バス乗降場・停留所	ベンチ・上屋の設置や待合スペースの確保（道路管理者との連携）	利用者が多く構造的に対応可能な停留所からベンチ・上屋の設置等を実施する	必要	箇所	/	/											✓
2	バス乗降場・停留所	正着しやすい構造への改良、視覚障害者誘導用ブロックの設置（道路管理者と連携）	駅などの利用者の多いバス乗降場において、バスが正着できるよう施設改良を行い、視覚障害者誘導用ブロックを設置する	必要	箇所	/	/											✓
3	案内設備・情報のバリアフリー	バス乗降場やバス停留所における案内の充実	バス停留所において、「分かり易い路線図」、「ノンステップバス運行表記」、「多言語表記」など案内を実施する	必要	箇所	/	/											✓
4	案内設備・情報のバリアフリー	バス接近表示システムの導入の促進	利用者の多いバス乗降場において、バス運行情報を提供するためバス接近表示システムの導入を検討する	必要	箇所	/	/											✓
5	人的対応・こころのバリアフリー	バス停留所への正着やニーリングの徹底	バス停留所への正着やニーリングにより利用者への配慮を徹底するよう乗務員指導を実施する	—	—	/	/								✓			令和元年度については、4月3日、5月1日、6月3日、7月2日、8月1日、9月4日、10月3日・4日、11月1日に実施済み
6	人的対応・こころのバリアフリー	乗務員研修の実施及び乗務員による案内やサポートの充実	乗務員集合研修などにて教育を実施するとともに、全バス車両に筆談具の備付け	—	—	/	/								✓			令和元年度については、6月5日～6日、8月20日～21日、10月29日～30日に実施済み
7	人的対応・こころのバリアフリー	バス利用のマナー・ルール等について利用者への啓発	交通管理者の協力を受け、注意喚起の立て看板などの設置によりバス停留所周辺への駐停車対策を実施する	—	—	/	/								✓			実施中
8. 実施に必要な資金の額及びその調達方法																		
9. その他 現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等			バス停留所のバリアフリー対応は道路構造が深く関係すると共に、道路状況（駐車車両等）に影響を受けるため、道路管理者・交通管理者との連携が不可欠である。バス車両もバリアフリー対応の深度化に伴い大型化しており、従前の構造ではバス停留所への正着ができないケースも発生しているため、道路管理者と連携して改善に努める必要がある。 項番7「バス利用のマナー・ルール等について利用者への啓発」に関しては、路上駐車防止の為、王子駅バス停の路面へバス停を示すペイントの施工の他、利用マナー向上を目的とした掲示をバス停ポールへ随時行っている。															

【進捗管理シート】公共交通特定事業計画

特定事業等の実施時期

【短期】令和元年度～令和2年度に実施する事業 【中期】令和3年度～令和7年度に実施する事業

【長期】令和8年度以降に実施する事業 【継続】継続的に実施する事業

【検討中】実施に向けて検討する事業 【順次】順次実施する事業

番号：公共交通③-03

地区：全体

項目		該当事業者	内容																
1. 施設名、路線名		すべて	コミュニティバス																
2. 事業主体		すべて	日立自動車交通株式会社 バス事業部																
3. 事業区間		道路管理者	—																
4. 道路延長 (m)		道路管理者	—																
5. 所在地		建築物所有者・管理者等	—																
6. 現状と移動等円滑化の今後の方針		すべて	運行車両のノンステップバス化やバス接近表示システムの設置等についてはすでに実施している。今後は、バス待ち合い環境の向上に向けてベンチや上屋の設置を検討するほか、人的対応面の向上を目指し、乗務員教育を継続的に実施する。																
7. 事業計画及び事業実施状況			事業計画の内容											事業実施状況					
北区バリアフリー基本構想【地区別構想 王子地区】※変更不可			詳細な事業内容	規模		実施時期										実施に際し配慮すべき事項、検討状況、変更点など			
番号	項目	事業内容		数量	単位	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8		継続	検討中	順次
1	バス乗降場・停留所	ベンチ・上屋の設置や待合スペースの確保（道路管理者との連携）	必要	箇所														✓	道路幅員などの法的な設置要件による
2	バス乗降場・停留所	正着しやすい構造への改良、視覚障害者誘導用ブロックの設置（道路管理者と連携）	必要	箇所														✓	道路幅員などの法的な設置要件による
3	案内設備・情報のバリアフリー	バス乗降場・停留所や車両内における案内の充実	必要	箇所														✓	
4	案内設備・情報のバリアフリー	バス接近表示機能付き停留所の設置	必要	箇所														✓	
5	人的対応・こころのバリアフリー	バス停留所への正着やニーリングの適切な活用について乗務員への指導	—	—												✓			
6	人的対応・こころのバリアフリー	乗務員研修の実施及び乗務員による案内やサポートなどの対応の充実	—	—												✓			
7	人的対応・こころのバリアフリー	バス利用のマナー・ルール等について利用者への啓発	—	—												✓			
8. 実施に必要な資金の額及びその調達方法																			
9. その他 現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等																			